

リモートワークが交通行動と居住地選択 に与える影響に関する研究

(コメンテーター)

谷口 守 筑波大学システム情報系社会工学域教授

報告⑤コメンテーター 谷口 守

筑波大学システム情報系社会工学域教授

工学博士、京都大学工学部交通土木工学科卒業、同大学博士課程を単位取得退学後、京都大学工学部助手、カリフォルニア大学バークレイ校客員研究員、岡山大学助教授・教授などを経て2009年より現職。

専門は、都市・地域計画、交通計画、環境計画。社会資本整備審議会委員のほか、東京都市圏総合交通体系調査技術検討会委員長等を歴任。

